

新年ご挨拶



地域つながりセンター 代表 石原 淳子

あけましておめでとうございます。
昨年も大変お世話になりました。今年もよろしくお願いいたします。

さて、新年早々、大変大きな災害となりました「能登半島地震」が起きてしまいました。この地震で被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

そして、できる限りの早い復旧を願い、その先の復興に向けて、少しでも光が見えてきますよう祈念しております。

当センター構成団体（JAしまね・松江保健生協・生協しまね）におきましても、それぞれに迅速な人的支援や医療活動、また募金活動の準備などが始まっています。

センターの活動の一つ「有償たすけあい・おたがいさまチーム」も、地震後に「おたがいさま金沢」に連絡を取り、運営委員の皆さんのご無事を確認することができ、少しほっといたしました。

しかしながら、能登半島の被災状況は、けっして他人ごとではなく、中山間地域の小さな集落などが多い私たちの島根でも、多くの課題を突き付けられたような気がしております。

今、私たちにできる事は限られますが、さらに時間を経てからの支援や募金活動、そして災害時の避難について今一度考えるなど、多々すべきことがあるように思います。また、いつもの通り活動を継続していくことも大切な一つと感じています。

さて、当センターは2024年7月、設立10周年を迎えます。9月には、「10年の歩み紹介および記念講演会」を予定しております。詳細につきましては、後日お知らせいたします。

ひとつの節目を迎える事ができたことに感謝しながら、積み重ねた活動の先に新たな一歩を踏み出せる年になれば、うれしく思います。

地域の皆さま、諸団体の皆さま、今年もなにとぞよろしくお願いいたします。

2024年1月